

石川県流域下水道事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第30条第7項及び第40条の2第1項の規定により、石川県流域下水道事業の令和7年第4回石川県議会定例会において認定された令和6年度決算の要領及び令和7年4月1日から同年9月30日まで（以下「上半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

令和7年12月22日

石川県知事 馳 浩

1 事業の概要

昭和58年度より流域下水道事業に着手し、現在、犀川左岸流域下水道（犀川左岸処理区）及び加賀沿岸流域下水道（梯川処理区）で事業を実施しています。

このうち、梯川処理区は平成元年4月に、犀川左岸処理区は平成6年12月に供用開始しています。

●事業の概要

区分	加賀沿岸流域下水道 (梯川処理区)	犀川左岸流域下水道 (犀川左岸処理区)
着手年度	昭和58年度	昭和62年度
供用開始年月	平成元年4月	平成6年12月
管渠延長	34km	23km
処理場	翠ヶ丘浄化センター	犀川左岸浄化センター
ポンプ場	6ヶ所	—
水処理方式	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
汚泥処理方式	濃縮→消化→脱水→乾燥	濃縮→消化→脱水
処理能力	43,000m ³ /日	53,300m ³ /日
関係市	小松市、能美市、白山市	金沢市、白山市、野々市市

（注）管渠延長及び処理能力は、令和7年4月1日現在のものです。

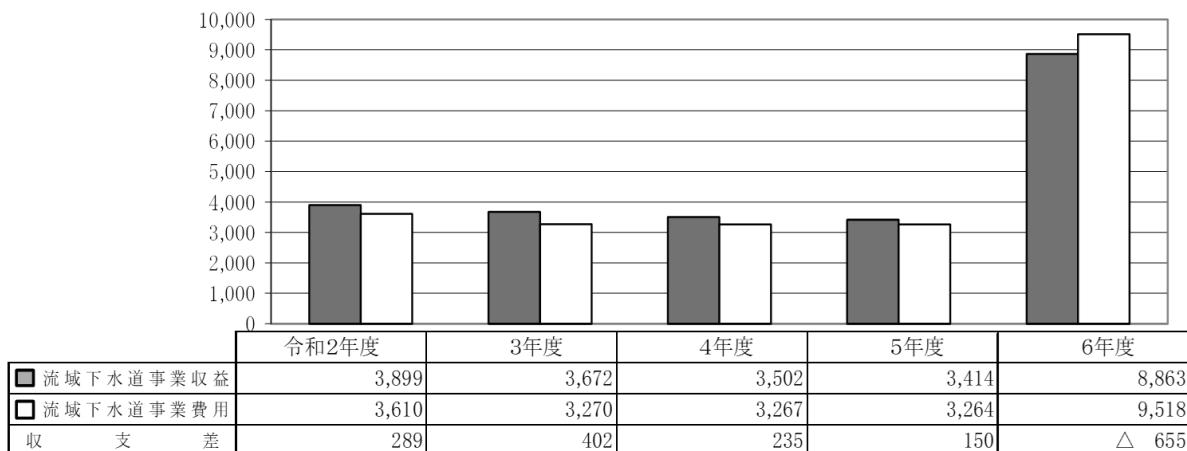
●年度別処理水量

（単位：m³）

区分	加賀沿岸流域下水道 (梯川処理区)	犀川左岸流域下水道 (犀川左岸処理区)	合計
令和2	8,916,161	14,345,165	23,261,326
令和3	9,044,677	14,368,315	23,412,992
令和4	9,051,018	13,984,893	23,035,911
令和5	9,348,513	13,951,268	23,299,781
令和6	9,776,016	14,239,357	24,015,373

● 過去5か年の収支決算

(単位:百万円)



2 令和6年度決算の要領

(1) 業務の概要

令和6年度の処理水量は、対前年度比103.1パーセントの2,402万立方メートルとなりました。

事業収益は8,863,310千円、事業費用は9,517,874千円となり、この結果、当年度純損失は654,564千円となりました。

なお、令和6年4月1日付けで、加賀沿岸流域下水道(大聖寺川処理区)を加賀市へ移管したことに伴う損失です。

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出

(単位 : 千円)

科 目	令和6年度 A	令和5年度 B	対前年度増減	
			額 A-B=C	率 C/B×100
流域下水道事業収益	8,989,567	3,581,606	5,407,961	151.0%
営業収益	1,244,277	1,696,590	△ 452,313	△ 26.7%
営業外収益	1,563,345	1,885,016	△ 321,671	△ 17.1%
特別利益	6,181,945	0	6,181,945	皆増
流域下水道事業費用	9,716,784	3,417,372	6,299,412	184.3%
営業費用	2,662,442	3,290,371	△ 627,929	△ 19.1%
営業外費用	199,443	127,001	72,442	57.0%
特別損失	6,854,899	0	6,854,899	皆増

イ 資本的収入及び支出

(単位 : 千円)

科 目	令和6年度 A	令和5年度 B	対前年度増減	
			額 A-B=C	率 C/B×100
資本的収入	1,109,037	890,224	218,813	24.6%
企業債	239,000	181,544	57,456	31.6%
国庫補助金	657,329	553,524	103,805	18.8%
建設負担金	211,877	153,482	58,395	38.0%
他会計補助金	831	1,674	△ 843	△ 50.4%
資本的支出	1,523,464	1,410,800	112,664	8.0%
建設改良費	1,112,164	894,650	217,514	24.3%
企業債償還金	411,300	516,150	△ 104,850	△ 20.3%

ウ 損益計算書

自 令和6年 4月 1日

至 令和7年 3月31日

(単位 : 千円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	1,131,161	営 業 費 用	2,555,056
維 持 管 理 負 担 金	1,131,161	管 渠 費、ポンプ場 費 及び 处理場 費	1,072,808
営 業 外 収 益	1,550,204	総 係 費	62,402
受 取 利 息 及び 配 当 金	1	減 價 償 却 費	1,412,839
他 会 計 補 助 金	271,361	資 産 減 耗 費	7,007
長 期 前 受 金 戻 入	1,147,409	営 業 外 費 用	107,919
壳 電 事 業 収 益	131,408	支 払 利 息 及び 企 業 債 取 扱 諸 費	53,093
雜 収 益	25	壳 電 事 業 費 用	42,168
特 別 利 益	6,181,945	雜 損 失	12,658
そ の 他 特 別 利 益	6,181,945	特 別 損 失	6,854,899
		固 定 資 産 売 却 損	6,764,549
		そ の 他 特 別 損 失	90,350
合 計	8,863,310	合 計	9,517,874
当 期 純 利 益			△ 654,564

エ 貸借対照表

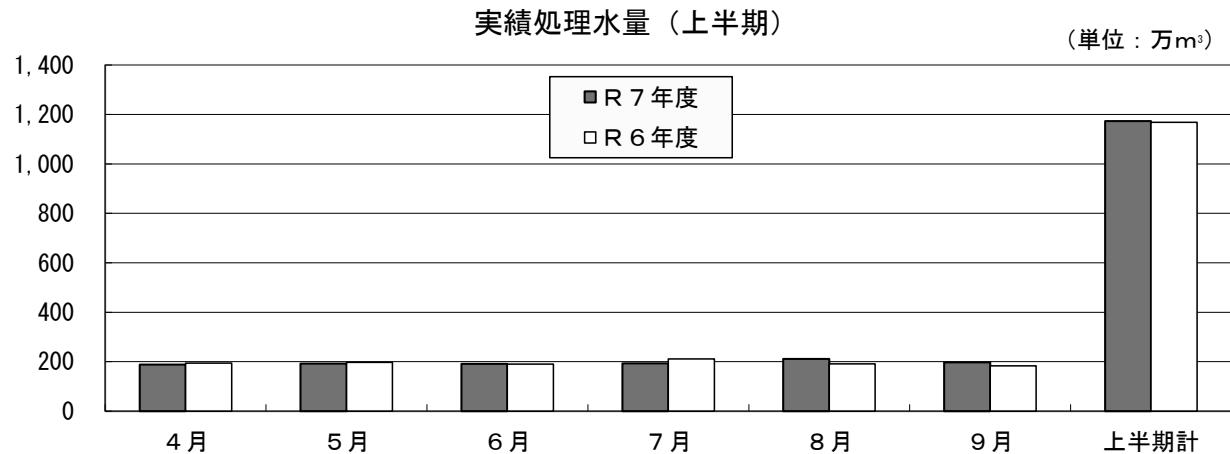
(令和7年3月31日)

(単位 : 千円)

資 产		负 債 及 び 资 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 资 产	33,864,173	固 定 负 債	3,994,769
有 形 固 定 资 产	33,864,173	企 业 債	3,904,913
流 域 下 水 道 事 業 設 備	33,356,392	引 当 金	89,856
建 設 仮 勘 定	507,781	流 動 负 債	1,497,524
流 動 资 产	1,618,016	企 业 債	361,410
现 金 預 金	1,244,070	未 払 金	1,114,908
未 収 金	370,245	未 払 費 用	2,474
前 払 金	3,700	引 当 金	6,307
未 収 収 益	1	そ の 他 流 動 负 債	12,425
		繰 延 収 益	23,013,288
		長 期 前 受 金	29,118,494
		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 6,105,206
		负 債 合 计	28,505,581
		資 本	2,690,357
		剩 余	4,286,251
		資 本 剰 余	4,153,802
		国 庫 補 助 金	2,677,947
		建 設 负 担 金	1,475,855
		利 益 剰 余 金	132,449
		当 年 度 未 处 分 利 益 剰 余 金	132,449
		資 本 合 计	6,976,608
資 产 合 计	35,482,189	负 債 资 本 合 计	35,482,189

3 上半期における業務状況

上半期における実績処理水量は、1,173万立方メートルとなりました。



(単位：m³)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
R 7 年度	1,881,796	1,926,244	1,910,307	1,934,471	2,111,137	1,970,820	11,734,775
R 6 年度	1,947,303	1,970,909	1,905,864	2,109,582	1,916,378	1,832,316	11,682,352

4 上半期における予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

区分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額B	執行率B／A×100
収 入	流域下水道事業収益	2,938,446	894,319	30.4%
	営 業 収 益	1,413,862	706,932	50.0%
	営 業 外 収 益	1,524,584	187,387	12.3%
支 出	流域下水道事業費用	2,837,907	557,797	19.7%
	営 業 費 用	2,722,644	535,193	19.7%
	営 業 外 費 用	115,263	22,604	19.6%

収入の主なものは、関係市からの維持管理負担金です。

支出の主なものは、指定管理委託料です。

(2) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

区分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額B	執行率B／A×100
収 入	資 本 的 収 入	(606,443) 1,428,000	(0) 0	(0.0%) 0.0%
	企 業 債	(106,000) 300,000	(0) 0	(0.0%) 0.0%
	国 庫 補 助 金	(395,781) 895,500	(0) 0	(0.0%) 0.0%
	建 設 負 担 金	(104,662) 232,250	(0) 0	(0.0%) 0.0%
	他 会 計 補 助 金	250	0	0.0%
支 出	資 本 的 支 出	(606,443) 1,797,773	(49,018) 220,340	(8.1%) 12.3%
	建 設 改 良 費	(606,443) 1,436,363	(49,018) 36,949	(8.1%) 2.6%
	企 業 債 償 還 金	361,410	183,391	50.7%

()は、令和6年度からの繰越予算に係るもので、外数です。

支出の主なものは、設備の更新費及び企業債の元金償還分です。

5 資産、負債及び企業債の状況

上半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区分	年度当初現在高	上半期		9月末現在高
		増加額	減少額	
固定資産	33,864,173	77,376	0	33,941,549
流動資産	1,618,016	2,369,559	3,379,609	607,966
計	35,482,189	2,446,935	3,379,609	34,549,515

固定資産の増加額は、設備の更新費に係るものです。

流動資産の増減額の主なものは、預金、未収金及び前払金です。

(2) 負債

(単位：千円)

区分	年度当初現在高	上半期		9月末現在高
		増加額	減少額	
固定負債	3,994,769	0	0	3,994,769
流動負債	1,497,524	196,228	1,441,577	252,175
繰延収益	23,013,288	0	0	23,013,288
計	28,505,581	196,228	1,441,577	27,260,232

流動負債の増加額の主なものは、未払金です。

流動負債の減少額の主なものは、企業債の定期償還分及び未払金です。

うち企業債

(単位：千円)

借入先	年度当初現在高	上半期		9月末現在高
		増加額	減少額	
財務省	1,656,054	0	98,226	1,557,828
地方公共団体金融機構	2,150,100	0	83,783	2,066,317
北國銀行	146,369	0	1,383	144,986
はくさん信用金庫	313,800	0	0	313,800
計	4,266,323	0	183,392	4,082,931

減少額は、定期償還分です。